

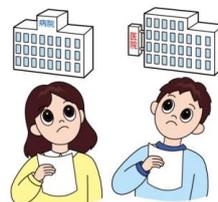
ほけんだより



令和3年5月28日
広神東小学校 保健室

健康診断結果のお知らせをお渡ししています。

健康診断も28日で終了し、受診が必要なお子さんにはお知らせの用紙をお渡ししています。視力・耳鼻科についてはすでに多くのお子さんが受診を済ませています。歯科・眼科についてはこれからお届け予定です。治療が必要な方は早めの受診をお勧めします。用紙を持ち帰らなかったお子さんは「異常なし」です。



「視力検査の結果のお知らせ」について

眼科医の指導で1、2年生は「B」以下、3年生以上は「C」以下の場合にお知らせをしています。学年により基準が異なります。ご承知おきください。メガネは作ったが、学校に持参していないお子さんもいます。学習に支障がないように、お子さんの様子を確認いただきたいと思います。



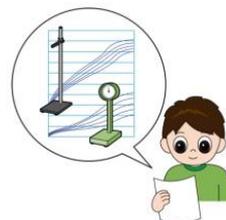
「歯科検診の結果」について

むし歯が1本もない子どもは全校で97人(63.8%)でした。とても良い状況です。学校歯科医の先生からは「高学年に数名、歯肉、歯垢の指摘があった児童はいたものの、全体的に歯磨きが良くされていてきれいだった。」とお話いただきました。しかし、「3年生の乳歯のむし歯が多かった。」とのお話もありました。歯垢の付着、歯肉の病気について指摘があった子どもは、それぞれ歯垢3人、歯肉8人でした。下学年では仕上げ磨きを習慣にし、上学年もお子さんの状況に応じて日常の歯磨きについて確認をお願いします。



「成長曲線・肥満度曲線」による結果について

発育状態を評価する上で上記曲線を活用することになっています。その状況から9つの視点で評価し、該当したお子さんにお知らせをしています。9つの項目の中には統計学的にみた異常の範囲も含まれます。今後のお子さんの成長状態を注意いただき、生活改善が必要な場合はご配慮をお願いします。受診指示がなくても心配な場合は、総合病院など小児科専門医にご相談ください。



元気アップ週間について



実施期間：5月31日（月）～6月6日（日）

広神地区共通の取組

早ね

低学年：9時までになる
中学年：9時30分までになる
高学年：10時までになる



早おき 午前6時30分までに起きる。

メディア時間

テレビ（DVD）、ゲーム、
パソコンなどを見る時間は
1日2時間まで
（ゲームは30分まで）
※学習以外での使用



あさ 朝ごはん

かならず食べる。
（できるだけバランスのとれた
朝ごはんを食べる。）



歯みがき

1日3回、食べた後歯みがき
をする。
（夜は食べた後～ねる前まで）



○家族の協力も得ながら、7日間のうち5日間は達成できるようにがんばります。自分の立てためあてや作戦がうまくできるように、ご家庭での協力をお願いします。

【「指示待ちっ子」が「自分から動く子」になる親の習慣】

指示待ちっ子が育つ親の考え方 —マイルールを押し付ける—

親がわが子に対しマイルールを強要する場合、子どもは「自分の意見が親のルールに合っているかどうか」を気にして自分で考えることをあきらめてしまう場合があります。なぜなら親の言うとおりにしておけば失望されず、「いい子ね」と言ってもらえるからです。逆にまわりに自分のルールを押し付けてしまう子どもがいますが、その子が周りの子どもの自信を奪っています。人間は、意思を尊重されないと自信をなくしてしまいます。

自分からやる子が育つ親の考え方—自分と他人のルールのすり合わせができる—

自分からやる子を育てている親は「自分の当たり前は相手の当たり前ではない」と考え「相手の解釈や意見に耳を傾ける」ことを当たり前に行っています。子どもは未熟だと決めつけず、彼らの考えを聴くことを大切にします。「そう考えた理由を教えてください？」などの質問をし、相手から返ってくる言葉を少しずつ掘り下げていきます。そして「お母さん（お父さん）はこう思うけど、あなたの意見はどう？」と子どもの考えを尊重します。丁寧に質問され、その答えに対し否定されることがないと、脳は安心して様々な考えを生み出していきます。「相手との違いを尊重し、十分に話し合う親の関わり方」は子どものコミュニケーション能力に大きな影響を与えます。

（参考文献：子どもは「親の心配」をランドセルに入れて登校しています NIP 教育セラピスト 桑原朱美）

元気アップ週間では、子どもが自分なりの作戦を考え取り組みます。全部〇がつくことは素晴らしいことですが、うまくいかないときは「もう一度作戦を立て直そう、いい方法はないかな？」と質問し子どもの考えを引き出してください。脳は質問されることでその答えを探し始めます。質問され、思考が刺激され、自分で考え行動する意欲が高まっていきます。